「日々の理科」(第636号) 2016 (H28), -4, -3

「桜通勤(2)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

電車で通勤すると、発駅近くと着駅近くの桜しか診られない。しかし、自転車で職場に行くと、いろいろな桜の名所を一気に見ることができる。まさに「桜通勤」と言えるだろう。目に良いだけでなく、健康にも絶対にいいだろう。



自宅を出て5分ほどで、永代橋を渡る。ここは隅田 川の河口に近い場所で、向かいに月島の高層マンショ ン群が見える。その護岸付近に桜の樹がたくさんある。 満開になると、水面に反映してとても美しい。



永代橋を渡ると、普通は永代通りを直進するが、私は日本橋川沿いの裏道を通る。一方通行なので交通量が少なく、自転車には適している。自転車の場合「進入禁止・自転車を除く」とあれば、一通を逆走可能だ。 兜町の近くに、見事な桜が咲いている。公園の中なら、 この1本で花見ができるが、ここにはトイレしかない。



このコースのハイライトの一つ、日本橋。両端(三越側と高島屋側)にすばらしい桜がある。



日本橋は、日本橋川にかかる橋である。今は、上を 首都高速が通っていて、誠に橋らしくない。橋の脇か ら見ると美しい。花が散ると、水面が花びらで一杯に なり、下流に向かってゆっくり流れる。 (つづく)

